

最終学歴	北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科修了
称号/学位	博士(情報科学)
専攻(専門分野)	ソフトウェア工学
研究テーマ	・ソフトウェアの開発生産性の向上。特に、最上流フェーズにおける開発コンセプトの定義手法、および、それに基づく一貫した開発支援環境の実現。
所属学会/団体	情報処理学会 / ACM (Association for Computing Machinery) / 私立大学情報教育協会

## 主要業績

### 【学術論文】

- ・ソフトウェア移植用FORTRAN翻訳ツールの半自動生成(共著), 情報処理学会研究報告「ソフトウェア工学」, No.40, pp.37-42, 1985
- ・TENSE OMSにおける細粒度情報モデル(共著), 情報処理学会論文誌, Vol.34 No.03, pp.501-510, 1993
- ・SIのためのCRM/開発管理統合システム:Y-CMS(共著), 情報処理学会研究報告「ソフトウェア工学」, No.140, pp.101-108, 2003
- ・開発コンセプトの変更をともなう業務システムメンテナンスの支援手法(西岡健自、落水浩一郎), 情報処理学会論文誌, Vol.54 No.09, 2013
- ・Systematic Process of Conceptualization for Enterprise Information System Renewal and Integration, ICEIS 2012-14th International Conference on Enterprise Information Systems Proceedings, Vol.2, pp.63-69, 2012
- ・総説:ソフトウェア開発の課題と展望(単著), 戸板女子短期大学研究年報 第58号(2015) pp.13-18, 2016
- ・ICT基礎への関心を呼び覚ますための授業方法の改善(単著), 私立大学情報教育協会 平成29年度ICT利用による教育改善研究発表会, 2017
- ・ICT活用によるアクティブラーニングの実行負担軽減(単著), 私立大学情報教育協会 平成30年度教育改革ICT戦略大会, 2018

### 【職務上の実績】

- ・米国GE中央研究所との共同研究(1989~1993):オブジェクト指向技術の導入と、C++言語向けオブジェクト指向設計ツール、インターフェイスビルダ用クラスライブラリの開発。
- ・内閣官房情報セキュリティセンターにおける、国内重要インフラの共通脅威分析に関する政策立案と遂行。

- 日本Prolog協会副代表幹事(1990～1995)
- (社)日本電子工業振興協会 オブジェクト指向専門委員会副委員長(1996～1998)
- (社)日本電子工業振興協会生産ネットワーク専門委員会委員長(1998～2000)
- (社)電子情報技術産業協会(JEITA)生産ネットワーク専門委員会委員長(2000～2004)
- 情報処理学会 シニア会員(2014～)

